

# 新型コロナウイルスの拡大防止と活動方針について (2021/8/25版)

全国的に夏休み明けの子どもたちの感染拡大が心配されています。今後、様々な状況変化が予想されている中で、いのちと日常を守り、学びを継続していけるよう運営していきます。保護者の皆さんにもご協力をお願いすることが増えてきますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

以下、文部科学省・長野県等関係各所からの通達や専門機関からの情報を参考にし、軽井沢風越学園の拡大防止と活動方針についてお知らせします。

なお、内容が多岐に渡ります。学園でも子どもたちに丁寧に説明していく予定です。事前に細かな点をご家庭で説明し過ぎると不安に思う子どももいるかもしれません。ご家庭での説明は必要最小限でけっこうです。まずは感染対策をした上で、送り出してください。

## 目次

【0】基本方針:いのちと日常を守り、遊びと学びを継続する	2
1)いのちを守る...感染対策の徹底(持ち込まない&広げない)	2
2)日常を守る...「遊びと学び」を継続し新しいカタチをつくる対策と運営体制	2
【1】対応方針と活動	3
【1-1】風越学園のスタッフ・子どもに陽性者が確認されず、濃厚接触による出席・出勤停止者が在籍人数の1割(31人)より少ない場合	3
【1-2】風越学園のスタッフ・子どもに陽性者が確認された場合	4
【1-3】風越学園のスタッフ・子どもに陽性者が確認されていないが、濃厚接触による出席・出勤停止者が在籍人数の1割以上(31人)の場合	4
【2】活動単位とエリアについて	5
【2-1】活動単位	5
【2-2】活動エリア	6
【2-3】登下校について	7
【3】前期の活動について	7
【4】後期の活動について	10
【5】オンライン登校について	12
【6】保護者の皆さんへのお願い	13
【6-1】対策の確認と休業への備え	13
【6-2】体調管理と出欠席について	13
【7】校内における感染予防対策	14
【7-1】校舎の換気	14
【7-2】手洗い・消毒とマスク着用	14
【7-3】昼食時の感染対策	15
【7-4】子どもたちへの啓発	15
【8】感染症罹患患者等が確認された場合の対応	16
【8-1】臨時休業について	16
【8-2】出欠の取り扱いについて	16

## 【0】基本方針:いのちと日常を守り、遊びと学びを継続する

学園全体の感染拡大防止と感染拡大下での活動の方針を「いのちと日常を守り、遊びと学びを継続する」とし、9月末までの対策を行います。

この基本方針のもと以下の項目で対策項目を練り、実施していきます。

### 1)いのちを守る...感染対策の徹底(持ち込まない&広げない)

持ち込まない

1. 本人・家族の体調不良の時には休む
2. 不織布マスク着用
3. 校舎に入る前に検温と体調管理
4. 校舎に入る時に手洗い

広げない

1. マスク着用・手洗い・手指消毒
2. 個食・黙食
3. 換気
4. 三密回避&分ける
  - a. 絞る(1グループあたり30人程度)
  - b. 固定(使用エリアと担当スタッフ)
  - c. グループや活動を交ぜない

### 2)日常を守る...「遊びと学び」を継続し新しいカタチをつくる対策と運営体制

「遊びと学び」を継続し新しいカタチをつくる

1. 「三密回避&分ける」の具体策
  - a. 単位
  - b. 内容
2. 常時オンライングループの運営
3. 短縮時程と分散登校の基準策定

「遊びと学び」を継続し新しいカタチをつくる支援

1. 陽性者確認時のフロー再確認
2. 資材の確認と補充
3. 勤務体制の柔軟化
4. スタッフ支援策

以上の基本方針と対策項目を下に、今後の対応方針と活動について次ページ以降でお知らせします。

## 【1】対応方針と活動

社会情勢を4段階(表1のA～D)、風越学園の感染状況を3段階(以下の1-1、1-2、1-3)に分け、以下のような活動を行います。この対応方針と活動は8月30日から9月末を目途としますが、社会情勢と風越学園の状況次第で随時更新していきます。

なお、通常のインフルエンザ等学校感染症の場合は、在籍人数の2割以上の罹患で学校等の閉鎖措置になります。それを参考に今回は濃厚接触による出席・出勤停止が1割(31人)という基準を設けました。

**【1-1】風越学園のスタッフ・子どもに陽性者が確認されず、濃厚接触による出席・出勤停止者が在籍人数の1割(31人)より少ない場合**

(表1)社会情勢と活動

社会情勢		内容	幼児	1,2年生	3年生以上	保護者
A	長野県感染警戒レベル 佐久圏域レベル4以下		通常通り	通常通り		校舎立入可
B	長野県感染警戒レベル 佐久圏域レベル5	活動時間	午前中のみ	通常通り		校舎立入不可
		昼食	食べない	食べる		
		放課後	15時まで預かりあり	なし		
		オンライン登校	対応なし	対応あり		
C	長野県 まん延防止等重点措置	活動時間	午前:校舎 午後:なし	午前:校舎 午後:オンライン		校舎立入不可
		昼食	食べない			
		放課後	15時まで預かりあり		なし	
		オンライン登校	対応なし	対応あり		
D	全国 緊急事態宣言	活動時間	分散登校(詳細未定)			校舎立入不可
		昼食	食べない			
		放課後	なし			
		オンライン登校	対応なし	対応あり		

(昼食と午前中みの活動時間)

社会情勢BCDの状況下では、感染予防を徹底しても、昼食時の感染リスクをコントロールするのが難しいと判断しました。社会情勢Bでは幼児、社会情勢CDでは学園全体の昼食を取り止め、それに応じた活動とします。

(オンライン登校)

社会情勢BCDの状況下では、家庭や子どもの基礎疾患の状況により登校できないもしくは控える人が一定数以上いると想定しています。社会情勢BCDでは、オンライン登校を受け入れる体制を用意します。(詳しくは「【5】オンライン登校について」を参照してください。)

(降園後・放課後の対応について)

前期(年少～2年生)の子どもたちは、家庭で留守番は難しく、午前だけの保育となることで、お仕事の継続が難しくなれる方もいらっしゃると思います。午前中だけの活動になる場合、社会情勢Bでは幼児、社会情勢Cでは幼児と1・2年生は、医療従事者の方をはじめ、お仕事の調整が難しい方につきましては、15時までの預かり保育を行います。

社会情勢A以外の時には、3年生以上は帰宅となりますのでご理解ご協力をお願いいたします。

(社会情勢BCDにおける対策の強化について)

表1の社会情勢がBCDの場合は以下の通り対策を強化します。

1. 子どもたちの活動に関すること
  - 朝、昼休み、放課後は体育館を閉鎖します。
  - 県立学校の方針に準じて、部活動は校内でも校外でも中止とします。
  - 調理活動・室内での合唱・密集する運動など、感染リスクの高い学習活動は行いません。
  - 感染症予防対策が徹底されていないような不特定多数の人が集まる場所で、長時間に及ぶ活動は行いません。
  - 校舎にたくさんの人が集まるようなイベントは行いません。
2. 対外的なことに関すること
  - 個人及び団体での来校や学校見学の受け入れを中止します。
  - 外部の人との校舎内での打ち合わせを行いません。(但し、施設維持、行政対応、学校運営上必要なものは除く)
3. 保護者の校舎立ち入りについて
  - (表1)社会情勢と活動の「保護者」の欄をご参照ください。
  - 「校舎立入可」の時には以下についてご協力ください。
    - 校舎内に入る際は、エントランスにある体温計で検温、記録簿にお名前と検温結果を記入し、保護者ストラップをつけてからの入校をお願いします。
    - 靴はお子さんの靴箱に入れ、最初に手洗い消毒を済ませてください。
    - 感染拡大地域との往来がある方や体調に不安のある方の来校は、慎重に検討いただきますようお願いいたします。

## 【1-2】風越学園のスタッフ・子どもに陽性者が確認された場合

原則として、風越学園のスタッフ・子どもに陽性者が確認された翌日から3日間(休日含む)は休業とし、オンライン登校の対応もしません。4日目からの運営形態は休業期間中にアナウンスします。なお、休業対象範囲(幼稚園のみ、義務教育学校のみ、学園全体等)は、保健所とも協議の上、その都度判断してお知らせいたします。

## 【1-3】風越学園のスタッフ・子どもに陽性者が確認されていないが、濃厚接触による出席・出勤停止者が在籍人数の1割以上(31人)の場合

「(表1)社会情勢と活動」の社会情勢C(長野県にまん延防止等重点措置)の対応をします。

## 【2】活動単位とエリアについて

活動単位とエリアを以下のようにそれぞれ分け、できる限りまざらないようにすることで感染拡大を予防します。

### 【2-1】活動単位

以下の表の通り、活動単位となるグループの人数を30人程度とします。

(表2)活動単位と人数

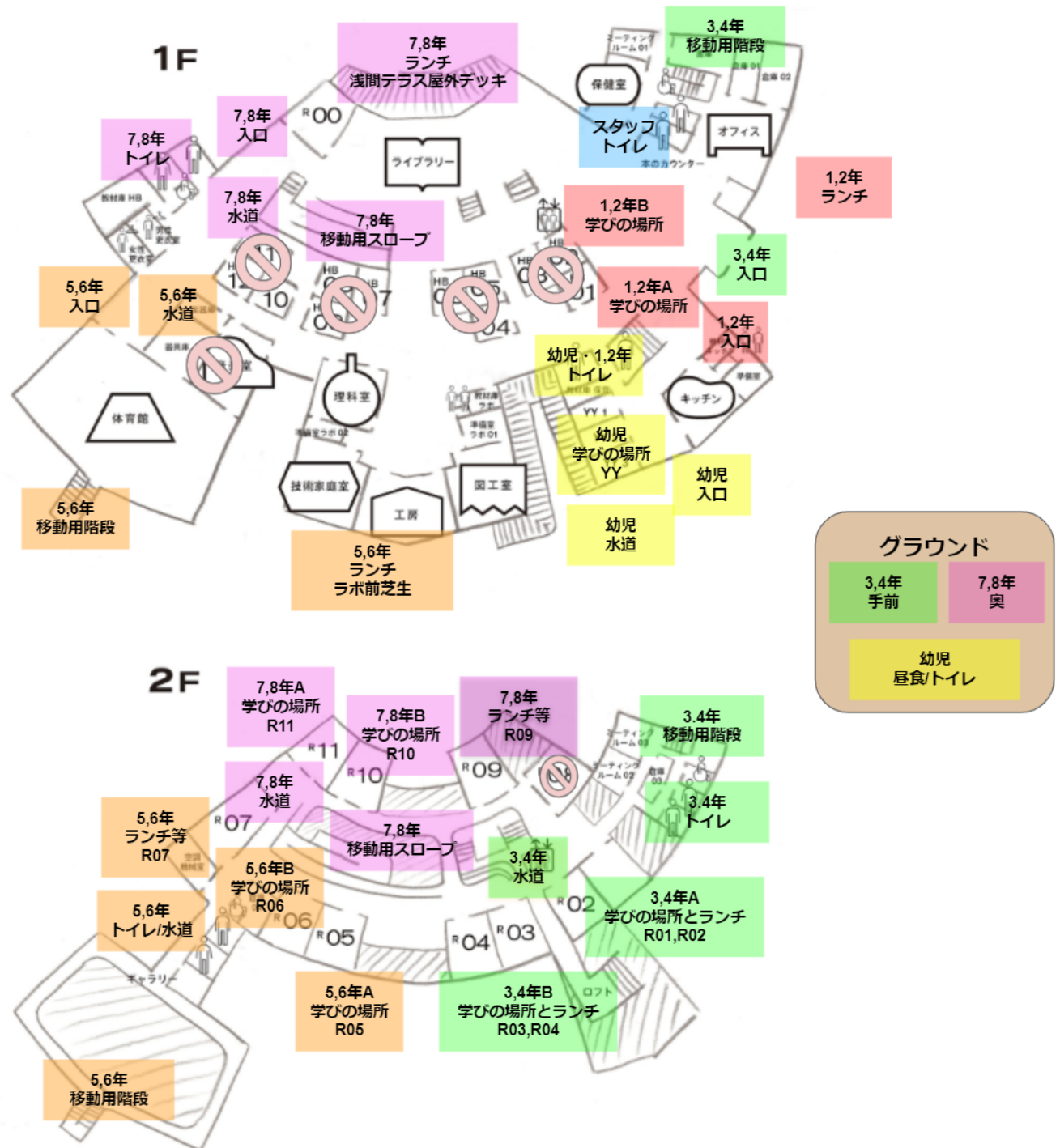
	A	B	C
幼児	年少 23名	年中 22名	年長 21名
1・2年生	1年生 30名	2年生 31名	-
3・4年生	18名	27名	-
5・6年生	21名	22名	-
7・8年生	22名	22名	-

※前期は、東西合同の基本的に年齢ごとのグループを今後の活動単位とします。

※3年生以上のAとBのグループ分けについては、Typhoonのラーニンググループのチャンネルに8月24日までに記載します。なお、7,8年生は、これまでのテーマプロジェクトのA,Bグループと同様です。

## 【2-2】活動エリア

2-1のグループをベースとし、活動エリアを以下の図の通りにします。ライブラリー・ラボ・体育館などの共有部分は、日時を区切って利用します。



### 【2-3】登下校について

校舎出入口を表3の通り分けて、登下校時の密を回避します。学園全体で、登園・登校時間は8時15分以降とし、校舎外で検温と体調管理を行います。

(表3)校舎出入口

	登校時間	受入および出入口	検温	下校時間
幼児	8時15分 ～ 8時30分	駐車場	駐車場	「(表1)社会情勢と活動」を参照してください。
1・2年生		ファイヤーピット前		
3・4年生		エントランス		
5・6年生		体育館脇の窓		
7・8年生		R00隣の大きな机ゾーン脇の窓		

＜幼児＞ 送迎時、子どもが接触する大人を最小化することと、保護者同士の接触も最小限に留めるために、駐車場での受け入れとします。駐車場エリアで検温・健康観察を行います。

＜1・2年生＞ファイヤーピット前で検温・健康観察を行い、エントランス内で登下校登録(ビューンカード)を行います。

＜後期＞ ラーニンググループ毎に、(表3)の出入口から入ります。各出入口前で検温・健康観察・登下校登録(ビューンカード)を行い、校舎に入ったら手洗い消毒を行います。遅刻時など出入口にスタッフがいない場合は、エントランスに行き、オフィスのスタッフに声をかけてください。

＜午前中のみの活動の場合の降園・下校時刻＞「(表1)社会情勢と活動」の午前中のみの活動の場合の降園・下校時刻は以下の通りです。

1年生以上...11時45分

バス通学の方は12時12分風越公園発軽井沢駅行の内回りのバスに乗車。中軽井沢駅には停車しません。

幼稚園...保護者同士の接触を減らすため時間をずらしての降園とします。

年少: 11時～11時20分

年中: 11時20分～11時40分

年長: 11時40分～12時

幼稚園内に兄弟姉妹が在籍して、降園下校時間が異なるご家庭は下のお子さんに合わせてください。

### 【3】前期の活動について

前期は、幼児と小学生は午後の過ごし方が異なるため、それぞれに予防対策の方針を考えていくことを前提としますが、方針決定のための共通した論点について下記の通りまとめました。

#### <方針決定のための論点について>

方針を決定するために、感染症予防対策の中で特に保育内容に影響が及ぶものとして下記の2点があります。

- ・原則マスク着用とすること
- ・食事の際に十分な距離をとること。大人が子どもと一緒に食事しないこと。

#### <マスクの着用について>

現在感染拡大しているデルタ株は感染力が強く、屋外空間においても十分な感染予防対策をとる必要があります。一方で、小さい子どもたちにとって、空気を十分に吸うことが制限されるマスクの着用を促される状況が長時間に及ぶことは、一定のストレスを与えることになると考えます。お友達の表情が読み取りにくいこともストレスの要因となると思われます。また、現実的にマスクの長時間の着用が難しい子もいます。特に屋外活動の中でのマスク着用は、泥に触れたり、植物に触れたりといったことの中でマスクが汚れることが考えられ、衛生状態を保つことと熱中症のリスクも考え合わせながら、保育することになります。

#### <食事への制限について>

小さな子どもたちにとって、食事は栄養をとるということ以上の大きな意味があります。おいしいね、うれしいね、と気持ちを交換する大切な時間であり、生きることに直結する「食べることを楽しい経験として積み重ねていくことを大切にしたいと考えています。スタッフにとっても、子どもたちと一緒に食べることは見守りやその子の健康状態を把握するということ以上に、暮らしの営みを共にするという点で重要であると考えます。

私たちがこれまで大切にしてきた暮らしを守りながら、子どもたちにかかる制限やストレスを最小限に留めたい。子どもたちが仲間と過ごす時間をなくさないために感染を防ぎたい。という二つの願いがあります。その上で、感染対策を行いながら、これまでのように8時半から15時までの保育を継続することは難しいと判断し、「(表1)社会情勢と活動」にあるように、幼児については社会情勢Aに戻るまでは午前みの活動、食事なしとすることに致しました。但し、午前みの保育となることで、お仕事の継続が難しくなられる方もいらっしゃると思います。医療従事者の方をはじめ、お仕事の調整が難しい方につきましては、8月30日からは15:00まで預かり保育を行います。預かり保育についてのアンケートは、改めてお送りする予定です。大変難しい判断ではありますが、このような状況下においても、子どもたちの育ちを一番に考えながら、保護者の皆様と共に乗り越えていきたいと願っています。

#### <今後の活動単位について>

前期は、夏休み前までの子どもたちの姿から話し合った結果、東西合同の基本的に年齢ごとのグループを今後の主な活動単位としていきます。東西のホームは継続しながら活動グループを増やします。

#### <登園登校時の服装と持ち物について>

- 服装は、今までと変わりません。
- 持ち物
  - ・水筒



- ・着替え(1セット)
- ・レインウェア
- ・替えのマスク
- ・替えの靴
- ・汚れものをいれる袋(エコバックなど)
- ・ビュンカード(1,2年生)
- ・上履き(1,2年生)
- ・ラボ袋(1,2年生、のり、はさみ、筆記用具など)
- 登園時、マスクを着用してきてください。
- YYやHBに荷物は置きません。
- ラボなどにある共用の用具は通常使うことができません。1,2年生は筆記用具、のり、ハサミなどラボ袋などに入れて自分のものを使えるようにしてください。
- ライブラリーの本の返却は、8月24日は行いません。各グループからライブラリーの日については個別にお知らせいたします。

<活動場所について>

幼児はこれまで通り屋外での活動を基本とします。1, 2年生は感染拡大を予防する観点から、子どもたちの活動単位と活動場所を限定します。

	遊び	学び
1年	屋外	キッチン(必要に応じてあおゆか)
2年	屋外	あおゆか前机(必要に応じてあおゆか)

## 【4】後期の活動について

長い夏休みを終えて、いよいよ始まる新学期です。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、通常どおりのスタートとはいきませんが、子どもたちと一緒にいのちと日常を守り、遊びと学びを大切にする日々を継続していきます。

この夏休みの間に、私たち後期スタッフは改めてこれまでのカリキュラムを見直し、子どもたちと共にどのような日々をつくらしていきたいか、何度も対話を積み重ねてきました。そして、夏休み明けから「自分のコントローラーをもつ」ということを後期の大きな柱としていこうと決め、8月24日から始まる子どもたちとの日々を楽しみにしていました。その気持ちは今でも全く変わっていません。色々な制約がある中ではありますが、だからこそ何が大切かを見つめ直し、よりよい学びや生活をつかっていくのは”自分”であり、”自分たち”であるという原点に立ち返り、前向きにチャレンジを続けていきたいと思っています。

### <活動場所について>

感染拡大を予防する観点から、子どもたちの活動単位と活動場所を限定します。対面で行う活動単位は、各ラーニンググループを2つに分けたものとします。それぞれのグループ分けは、Typhoonのラーニンググループのチャンネルに記載します(7,8年生は、これまでのテーマプロジェクトのA,Bグループと同様です)。明日の登校前までに確認してください。

	A	B
3・4年	R01 R02	R03 R04
5・6年	R05 R06	R07 オープンスペース
7・8年	R08 R09 オープンスペース	R10 R11

### <活動の概要>

今週の各ラーニンググループごとの活動内容は以下のとおりです。

- 3、4年生
  - 8月24日は新型コロナウイルス感染症について、感染者数の傾向や従来株と変異株の違いをふくめて、いま、わたしたちを取り巻く状況について説明をきき、みんなで同じ情報をもって生活をスタートします。
  - オンライン授業になった時にスムーズに学びをすすめるために、Google Classroomへのログイン、Google Meetへの参加の操作を一緒に行います。また、ローマ字について学んだり、タイピングの練習をしたりもします。
  - 8月25日以降は、徐々に学びの時間をとりつつ、今後の学校生活について子どもたちと話す時間を設けます。
  - ホームをベースとしてグループを編成し、パートナーがグループ担当になっています。パートナースタッフが子どもとやりとりをしながら活動をしていきます。
- 5、6年生
  - 8月24日は、現在の私たちを取り巻く社会情勢を確認し、今回のような対策を取り始めた経緯や、諸々の制約、そしてその上でもなお大切にしたいことについて説明し、やりとりします。  
その後は、本の返却・新規貸出や、オンラインクラスへの参加方法(Google Classroomをさらに活用し、またGoogle Meetを新たに利用します)など、急遽オンライン登校にせざるをえなくなった場合への備えを確認します。
  - 8月25日以降は、子どもたちと話し合い、アイデアを出し合いながら、8月30日からの学びを混乱なく豊かに継続していくために必要なことについて考えていきます。
  - 今回の対策が実施されている間は、特定の20名あまりでのグループで過ごす時

間が長くなります。だからこそ、そのグループ内のやり取りが大切になってくると考えています。また、並行してパートナースタッフが子ども一人ひとりの面談を行い、8月30日以降をよりよく過ごすためのきっかけとしていきます。

- 7、8年生
  - 8月24日は、現在の私たちを取り巻く社会情勢を確認し、今回のような対策を取り始めた経緯を説明します。現状に対する理解を深めた上で、まずは安全な過ごし方について共通理解を図っていきます。それと同時に、オンラインでの過ごし方も視野に入れながらGoogle Classroomなどの運用についても確認します。本の返却・貸出も予定しているので、長期休み中に借りた本を持ってきてください。
  - 8月25日以降は、制限のある活動場所を、生活や学びの場所としてどのような空間にしたら良いか考えます。環境が整ったところで、夏までの学校生活を振り返りながら、改めて自分の学びをつくることについて考えます。子どもたちとスタッフで風越の今の学びのあり方について、やりとりする時間を持ちます。その上で、夏休み以降のカリキュラム、長期的な見通し、8月30日以降の計画を具体的に立てていきます。パートナースタッフともやりとりしながら、どんな風に過ごしていくか計画を立てる時間を考えています。

#### <持ち物について>

1. 上履き、マスク、予備のマスク、ライブラリーの本、ビュンカード、筆記用具、Chromebook、イヤフォン(できるだけ)、ラボ袋
2. 当面の間、ホームベースは使用しません。荷物はすべて活動場所に置くため、リュックに入るだけの荷物を持ってきてください。
3. ラボや大きなつくえゾーンにある共用の用具、道具は当面使うことができません。自分のものを使えるよう、筆記用具、のり、ハサミ等をラボ袋に入れて持ってきてください。
4. 急な休業に備えて、Chromebookや学びに必要な教科書、テキスト、本、ノート等は毎日持ち帰ります。そのまま翌日も持ってきてください。

## 【5】オンライン登校について

8月24日から1年生以上は以下の通りオンライン登校を行います。

「(表1)社会情勢と活動」の社会情勢BCDの状況下では、家庭や子どもの基礎疾患の状況により登校できない、もしくは登校を控える場合で、オンライン登校を希望する場合は、Typhoonのそれぞれの子どもの保護者連絡チャンネルにて、ラーニンググループ担当までご連絡ください。

オンライン登校時の出欠席の扱いについては別途お知らせいたしますが、「(表1)社会情勢と活動」の社会情勢BCDの状況下で新型コロナウイルス関連の場合は、欠席にはなりません。なお、幼児のオンライン登園はありません。

### 【5-1】朝のつどい(8:30~9:00)

オンライン登校の朝のつどいは8:30から行います。時間になりましたら以下リンクからご参加ください。オンライン登校メンバーのみでの朝のつどいを行います。また、そこで出欠確認も行いますので、ご注意ください。

朝のつどいURL:[https://meet.google.com/\\*\\*\\*\\*\\*](https://meet.google.com/*****)

### 【5-2】遊びと学び(9:00~11:25)

1、2年生はオンラインメンバーで行いますが、活動によっては校内の子どもたちと繋ぐことも考えています。上の朝のつどいURLで行いますので、そのまま接続しててください。

3年生以上は、各LG(ラーニンググループ)毎の学びを進めるため、校内で行われている学習の場に、中継で参加する形を取ります。

以下のリンクから参加してください。各自のブラウザでブックマークをしてください。

LG3,4年A: [https://meet.google.com/\\*\\*\\*\\*\\*](https://meet.google.com/*****)

LG3,4年B: [https://meet.google.com/\\*\\*\\*\\*\\*](https://meet.google.com/*****)

LG5,6年A: [https://meet.google.com/\\*\\*\\*\\*\\*](https://meet.google.com/*****)

LG5,6年B: [https://meet.google.com/\\*\\*\\*\\*\\*](https://meet.google.com/*****)

LG7,8年A: [https://meet.google.com/\\*\\*\\*\\*\\*](https://meet.google.com/*****)

LG7,8年B: [https://meet.google.com/\\*\\*\\*\\*\\*](https://meet.google.com/*****)

### 【5-3】帰りのつどい(11:25~11:45)

1,2年生は朝のつどいと同じ以下のリンクでオンラインメンバーと行います。

帰りのつどいURL) [https://meet.google.com/\\*\\*\\*\\*\\*](https://meet.google.com/*****)

3年生以上はホーム単位で帰りのつどいを行います。登校・オンラインに関わらず、全員GoogleMeetで参加となります。以下のリンクから参加してください。各自のブラウザでブックマークをしてください。

ホームA: [https://meet.google.com/\\*\\*\\*\\*\\*](https://meet.google.com/*****)

ホームB: [https://meet.google.com/\\*\\*\\*\\*\\*](https://meet.google.com/*****)

ホームC: [https://meet.google.com/\\*\\*\\*\\*\\*](https://meet.google.com/*****)

ホームD: [https://meet.google.com/\\*\\*\\*\\*\\*](https://meet.google.com/*****)

ホームE: [https://meet.google.com/\\*\\*\\*\\*\\*](https://meet.google.com/*****)

## 【6】保護者の皆さんへのお願い

### 【6-1】対策の確認と休業への備え

1. 校内における感染症予防対策（【7】に後述）をご家族で確認し、子どもたちが自分たちで実践できるようにサポートをお願いします。
2. レジャーシート、除菌シート、予備のマスクをリュックに常備してください。
3. マスクの着用について子どもたちと確認をしてください。
  - 家庭からマスクを着用して登校してください。
  - マスクの正しいつけ方（鼻と口をおおう）の確認をお願いします。
  - 原則、不織布のマスク着用をお願いします。お子さんがマスクが苦手な場合は、お子さんに合ったものを準備してください。
  - 幼児のマスク着用については【3】を参照してください。
  - マスクの落とし物については、感染拡大予防の観点から、記名の有無や素材に関わらずすべて処分しますので、ご承知おきください。
  - 参考：マスクの効果 <https://www.zen-on.co.jp/pdf/Coronavirusnews01.pdf>
4. マスクをはずす時間を短くするために、昼食は短時間で食べられるものを準備してください。（おにぎり、サンドイッチなど）
5. かぜのランチについては、8月～9月は休止します。

### 【6-2】体調管理と出欠席について

1. 子どもとご家族の体調管理をこれまで以上に慎重にお願いします。
2. 子どもたちや家族が体調に異変を感じた場合（発熱やせき、のどの違和感や鼻水、だるさなど）は、無理をせずに欠席してください。
3. 欠席や遅刻の場合や体調等の申し送り事項がある場合のみ、8:00までに＜Typhoon 出欠連絡＞からご連絡ください。
4. 出席の場合は、必ず自宅での検温、かぜ症状や体調不良がないかのチェックをお願いします。しばらくの間、校舎に入る前に再度検温と健康観察を行います。発熱等が見られた場合、すぐにお迎えをお願いしますので連絡が取れるようにしておいてください。幼稚園児については保護者が、1～8年生については、子どもたち本人が一覧表へ記入します。忘れないように朝の検温をお願いします。
5. 日中に体調不良が疑われる場合には検温をし、原則37.5度以上の発熱があった場合には、家庭に連絡をし、お迎えがあるまでは別室で待機するようにします。
6. 健康観察についてはスタッフも留意しますが、軽度の体調不良であっても自己申告するようにご家庭で伝えてください。

## 【7】校内における感染予防対策

感染症予防対策は、文部科学省による「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～（2021.4.28 Ver.6）（2021.5.28一部修正）」をベースにして実施していきます。

【参照】[https://www.mext.go.jp/content/20210514-mxt\\_kouhou01-000007426\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20210514-mxt_kouhou01-000007426_1.pdf)

### 【7-1】校舎の換気

1. 各部屋に設置されている24時間換気機能、空調室の排気口で24時間空気の入替えをおこないます。
2. 窓の開閉による換気も、原則常時行います。

### 【7-2】手洗い・消毒とマスク着用

1. 手洗い・消毒の徹底
  - 手洗いの徹底
    - 手洗いをしっかりすることで感染リスクは下げられると考えています。今回に限らず習慣として身につけることで、今後もインフルエンザ等の感染症予防につなげていきます。
    - 手洗いは、せっけんをつけて、「10秒もみ洗いし、その後15秒水洗いをする」ことを推奨します。
  - 手洗い・消毒のタイミング
    - 手洗いと消毒の機会を増やすために、消毒の設置場所を増やします。また、子どもたちに手指消毒の声かけをします。  
①HBに入るとき ②各roomに入るとき ③ラボ、体育館、音楽室等に入るとき
    - その他、以下の機会に手洗い・手指消毒を促す声をかけます。  
①登校時 ②トイレの後 ③食事の前後 ④昼休み後 ⑤掃除の後
2. マスク着用の徹底
  - 不織布マスクの着用を推奨します。
  - 荷物の中に記名した予備マスク（不織布推奨）を入れて、持参してください
  - 前期
    - 原則、マスクを着用します。ただし、屋外での活動時には、活動内容、天候、発達段階等に応じて、子どもの意思等を確認しながら、各クラスごとに着用／非着用の判断を行います。
    - マスクを着用して登園してください。また、いつでもマスクを着用できるよう、リュックの中にご準備をお願いします。
  - 後期
    - 屋外・屋内問わず、マスクを着用します。
    - アドベンチャー、体育館での遊び等の場面でも原則マスクを着用します。
    - 熱中症等、体調が心配な場面ではマスクをはずし、周囲の人と2メートル以上の距離をとります。

### 【7-3】昼食時の感染対策

1. 食事場所を、前期は屋外、後期は校舎内とします。
  - 前期
    - 屋外では活動に合わせて食事場所を設定します。
    - 荒天の場合には、食事場所として体育館を利用します。また、子どもたちの動きにあわせて、密にならないことを考慮した上で、食事場所を設定します。
  - 後期
    - ラーニンググループグループごとに食事場所を指定し、指定された場所で食事を取ります。感染対策が守られるように、昼食時はラーニンググループスタッフ数名が見守りと声かけを行います。
2. 食事中は会話をせず、短時間で食べます。
3. 食後は、すぐにマスクをして、使ったテーブル・レジャーシートを除菌シートで拭きます。
4. 食物アレルギーの誤食を防ぐためにも、子ども同士の飲食物のシェアはしません。

### 【7-4】子どもたちへの啓発

以下の枠内の内容を、随時子どもたちとも共有し、予防対策の確認を行います。

#### 持ち込まない / 広げない

- これは風越学園の中だけでなく、家庭やその他の場でも同様です。それぞれの場で「持ち込まない」「広げない」対策をすることで、全体の感染症予防につながります。
- どんなに予防していても誰もが感染する可能性があります。感染することはその人や家族のせいではないことを前提に、感染がわかった場合はお互いに協力・連携していきながら必要な対応をしていきましょう。

#### 「持ち込まない」

- 朝の体調チェックをする。(検温、いつもと調子が違うところがないかの確認)
- 発熱やせき、のどの違和感や鼻水、だるさ、味覚・嗅覚の異常などがある場合には、無理せず家でゆっくり休む。
- 手洗い・手指消毒をする。(校舎に入ってからすぐ、教室に入る前)
- 生活リズムを整える。(しっかり寝る、ごはんを食べる、体力をつける)

#### 「広げない」

- 手洗い・手指消毒をこまめにおこなう。
- マスクをつける。
- 換気をする。
- できるだけ密を避ける。
- 昼食時の対策を徹底する。

## 【8】感染症罹患患者等が確認された場合の対応

新型コロナウイルスの感染リスクは誰にでもあります。軽井沢風越学園では、在籍する子どもやスタッフから感染症罹患患者等が確認された場合には、感染拡大を防ぐために適切な対応をとると同時に、その感染症罹患患者等本人やご家族のケアを丁寧に行います。

【参考】軽井沢町の出席停止・臨時休業等の対応

<https://www.town.karuizawa.lg.jp/www/contents/1590748512426/index.html>

### 【8-1】臨時休業について

在籍する子どももしくはスタッフが感染症罹患患者となった場合の休業の対応は、「【1-2】風越学園のスタッフ・子どもに陽性者が確認された場合」で記述した以下の通りです。

原則として、風越学園のスタッフ・子どもに陽性者が確認された翌日から3日間(休日含む)は休業とし、オンライン登校の対応もしません。4日目からの運営形態は休業期間中にアナウンスします。なお、休業対象範囲(幼稚園のみ、義務教育学校のみ、学園全体等)は、保健所とも協議の上、その都度判断してお知らせいたします。

### 【8-2】出欠の取り扱いについて

下記のいずれの場合も、必ず[info@kazakoshi.jp](mailto:info@kazakoshi.jp)までご連絡ください。

その他、気になることや心配なことなど、ウェルネスや学校医との相談も可能です。お気軽にご連絡ください。なおオンライン登校の取り扱いについては別途お知らせします。

1. 子ども本人が新型コロナウイルスの感染症罹患患者となった場合
  - 治癒するまで「出席停止」とします。「欠席」にはなりません。
  - 療養が終わり治癒した場合は、医師が作成する治癒証明書の提出をもって登校の可否を判断します。治癒証明書の発行は、ほっちのロッヂ等に相談してください。
2. 子ども本人が感染者の濃厚接触者・接触者に特定された場合  
保健所から指示された2週間を「出席停止」とします。「欠席」にはなりません。(濃厚接触者とは、保健所の調査により特定された者)
3. 同居する家族が新型コロナウイルスの感染症罹患患者となった場合  
同居する家族の感染が確認された日から2週間を「出席停止」とします。「欠席」にはなりません。
4. 同居する家族が感染者の濃厚接触者に特定された場合  
濃厚接触者に特定された同居する家族の検査結果が陰性であると確認された場合でも、感染者と最後に濃厚接触をした日から2週間は「出席停止」とします。「欠席」にはなりません。
5. 感染は確認されていないが、下記 A～C のいずれかに該当する場合  
「出席停止」とします。「欠席」にはなりません。
  - A. 発熱やせき、のどの違和感や鼻水、だるさなどがある場合
  - B. 基礎疾患等があり、感染症予防のため「登校すべきではない」と主治医等から判断された場合
  - C. 感染症予防や、感染が心配で登校しないことについて、合理的な理由があると校長が判断した場合 (typhoonでご連絡ください。学校医に相談することも可能です。)